

特  
集

# エレクトロニクス京都2011



太陽電池は各社の取り組みが活発だ。多結晶シリコン型太陽電池を手がける京セラは、公共・産業用の太陽電池で国内シェア首位。政府の「スクールコーディネート」構想により公立の学校に設置された太陽光発電システムでは40%以上のシェアを占める。

昨年末に発売した1枚当たりの出力を高めた最新の太陽電池モジュールから、3年間で、合計204万枚(メガワット)はファンケル

ソーラー・パワーパン

日本版スマートグリッド

「日本版スマートグリッ

ド(次世代電力網)」の実証地域として経済産業省から2010年に選定され

た、けいはんな学研都市、

京都府と京都府立工科大学が手がける

環境配慮型住宅(京都力結

構工科住宅)だ。5月末の

完成を目指しており、3月

27日には住宅内部の構造見

学会を開いた。

京都府、京都産業工科推進機構

## 京都力結集の環境配慮型住宅完成

5月末にも

地を賃借して設置し、ディ

ー・エー・シー(京都府宇治市)などが府内産木材を使

つて木造住宅を建ててい

る。自然光や風を取り入れ、太陽電池や蓄電池、燃

料電池などを導入して環境

構造見学会を開いた建設中

の工科住宅

日本版スマートグリッド実証で

るだろう。

この工科住宅の目玉の一

つが、京都大学大学院情報

学研究科の松山隆司教授を

中心に実施する家庭内ナノ

技術や木材の乾燥方法など

を住宅関連の専門家や一般

の人々にPRする狙いで開催

している。

この工科住宅の目玉の一

つが、京都大学大学院情報

学研究科の松山隆司教授を